

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392300154
事業所名	グループホーム六じょうや

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域代表は運営推進会議メンバーに加わっている。地域包括職員主催の防災訓練に参加したり、瀬戸物祭りには花火見学にもホーム駐車場を地域の人に開放している。施設内多目的ホールを地域に開放する計画が進行中である。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者・家族・地域代表・市職員・地域包括職員・スタッフをメンバーとして、今年も6回の開催が確認された。毎月の行事・研修、事故及びヒヤリハットの経過・原因・対処などが包み隠さず報告書として提出され、同書類は事前に全家族にも配布されている。会議場で入居者から「親戚が訪ねてくるから看板を作ってくれ」と頼まれ、手作りして掲示した。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市との連絡は管理者が行い、人員配置・職員異動苦情の相談など、電話で指示を受けている。3か月に一度ほど市役所を訪れている。担当部署の担当者は、異動があるたびに確認している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 年2回家族会を開催している。ホーム便りはないが隔月の運営推進会議資料として、行事・活動報告が写真付きで全家族に配布されている。運営推進会議だけでなく、担当者会議にもほとんどの家族が参加し、計画の見直しに加わっている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	—	○			